



ワンタッチ点検口 IW シリーズ ポイントウインドウ



URL: <http://www.ocm.co.jp>

本社・工場 〒924-0016 石川県白山市宮永市町485番地 TEL.076-276-1155 FAX.076-274-9030 E-mail:ocm@ocm.co.jp
東京営業所 〒135-0001 東京都江東区毛利2丁目10番18号 TEL.03-3846-0811 FAX.03-5600-7011 E-mail:tokyo@ocm.co.jp
名古屋営業所 〒456-0013 名古屋市熱田区外土居町9番14号 TEL.052-683-0571 FAX.052-679-1086 E-mail:nagoya@ocm.co.jp
大阪営業所 〒550-0015 大阪市西区南堀江2丁目2番6号 TEL.06-6541-1992 FAX.06-6539-2034 E-mail:osaka@ocm.co.jp
広島営業所 〒731-0113 広島市安佐南区西原3丁目16番22号 TEL.082-850-1450 FAX.082-850-1451 E-mail:hiroshima@ocm.co.jp
金沢営業所 〒924-0016 石川県白山市宮永市町485番地 TEL.076-276-4231 FAX.076-276-4251 E-mail:kanazawa@ocm.co.jp



認証工場

大同工業株式会社との業務提携を締結しました。

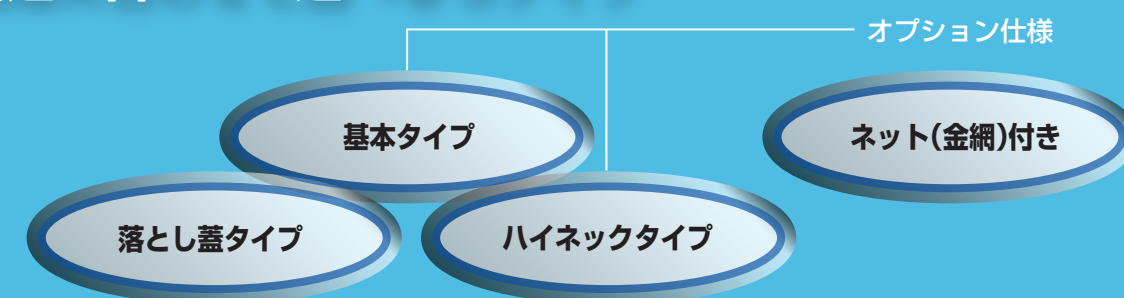
2022.1.3000

設備の点検箇所や清掃箇所のトラブル防止に最適なワンタッチ点検口です。

ワンタッチ点検口 ポイントウインドウ IW シリーズ



用途に合わせて選べる 3タイプ



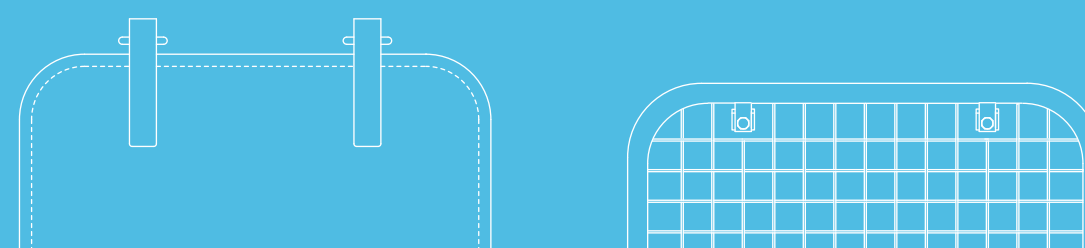
- 特長**
- 1 現場での取り付け作業が容易。
 - 2 開閉はレバー操作によるワンタッチ式で点検作業が簡単。
 - 3 パッキンはクロロプレンスポンジゴムを使用し、防塵、防雨が完全。

IW シリーズ取付け基本プラン

- A 基本タイプ**
上部への取付け
- B ハイネックタイプ**
保温材が取付く場合、R 部内側など取付けにくい部分
- C 落とし蓋タイプ**
蓋の中に搬送物が入らないようにする

BASIC LINE

ポイントウインドウは緊急時の診断や
日頃からのトラブル回避に大きな力を発揮します。



ワンタッチ点検口ポイントウインドウ



ワンタッチ点検口、ポイントウインドウは搬送コンベヤの現場でのメンテナンス診断に、また清掃口として幅広く力を発揮出来るようプレスワークで軽量化した点検口です。用途に合わせて3タイプ18種類のサイズに各々耐熱(400℃)タイプがあります。搬送物、現場の雰囲気、使用状況により選定できます。

さらに点検時に工具などの落下を防止するネット(金網)付きもラインナップに追加いたしました。(落とし蓋タイプのネット付きはありません。)

◆パッキンにはクロロブレンスポンジゴム仕様
各種耐熱用タイプがあります。防塵・防雨に優れています。

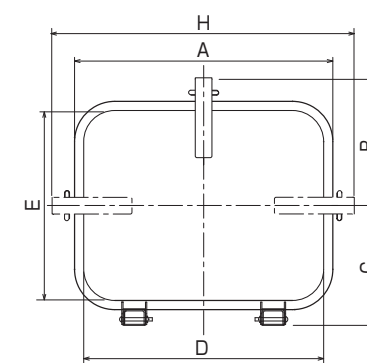


◆ネット(金網)付きタイプ
ネット(金網)取外しは簡単です。

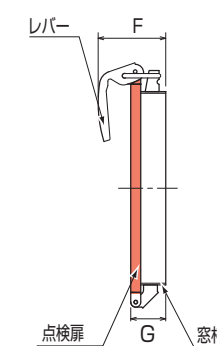


◆ネット(金網)

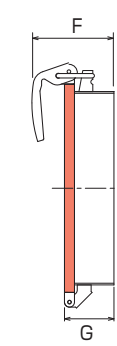
形状と各部の名称・寸法



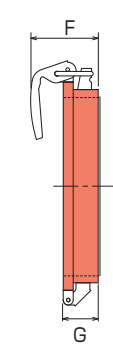
製品寸法



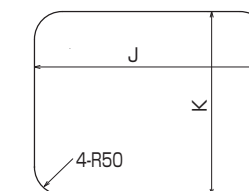
【標準】



【ハイネック】



【落とし蓋】



(注1) 切欠寸法

■各タイプの詳細寸法

【基本タイプ /IW】

保守・点検する装置の大きさに合わせたサイズと使用環境に適合させた点検口です。点検時に工具などの落下を防止するネット(金網)付きもラインナップしています。

単位:(mm)、レバー(個)、重量(Kg)

形式	A	B	C	D	E	F	G	H	J	K	レバー	質量
IW 250	295	112	100	268	118	122	63	-	250	100	1	3
IW 300	345	152	140	318	198				300	180		4
IW 420	465	227	215	438	348				420	330		6
IW 480	525	302	290	498	498	123	64	-	480	480	2	10
IW 800	845	227	215	818	348				800	330		13
IW1000	1045	277	265	1018	448				1000	430	3	19
IW1200	1245	327	315	1218	548			1324	1200	530	5	27

【ハイネックタイプ /IWH】

基本タイプに比べて窓枠を高くし、搬送ラインのベンド部や保温材の取付けに最適なタイプです。

単位:(mm)、レバー(個)、重量(Kg)

形式	A	B	C	D	E	F	G	H	J	K	レバー	質量
IWH 250	295	112	100	268	118	172	113	-	250	100	1	3
IWH 300	345	152	140	318	198				300	180		5
IWH 420	465	227	215	438	348				420	330		8
IWH 480	525	302	290	498	498	173	114	-	480	480	2	12
IWH 800	845	227	215	818	348				800	330		16
IWH1000	1045	277	265	1018	448				1000	430	3	23
IWH1200	1245	327	315	1218	548			1324	1200	530	5	32

【落とし蓋タイプ /IWD】

粉体などの搬送ラインで搬送物が点検口内に溜まりにくい構造としたタイプです。(落とし蓋タイプにはネット付きはありません。)

単位:(mm)、レバー(個)、重量(Kg)

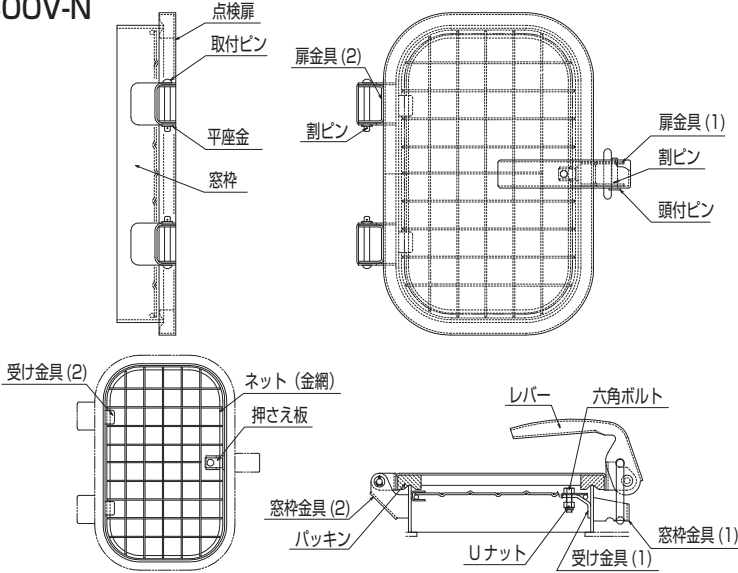
形式	A	B	C	D	E	F	G	J	K	レバー	質量
IWD250	295	112	100	268	118	122	63	250	100	1	4
IWD300	345	152	140	318	198			300	180		6
IWD420	465	227	215	438	348			420	330		12
IWD480	525	302	290	498	498			480	480	2	18

*H寸法はA部にレバー寸法を加算したものです。*重量にネットは含みません。

(注1) 切欠寸法は点検口を取付ける前に切欠を行う場合の参考寸法です。場合によっては切欠寸法と窓枠の隙間が均一にならない場合がありますが、取付けに問題のない窓枠サイズとしています。

細部の名称と仕様・寸法

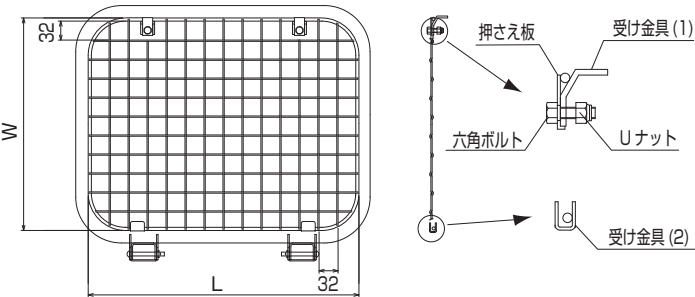
図は IW300V-N



細部の仕様

名称	タイプ	常温 V	耐熱 (400℃) VT	耐食 SS
点検扉	普通鋼板	普通鋼板	普通鋼板	ステンレス
窓枠				
扉金具 (1)				
扉金具 (2)				
窓枠金具 (1)				
窓枠金具 (2)	ステンレス	ステンレス	ステンレス	ステンレス
平座金				
取付ピン				
頭付ピン				
割ピン	クロロブレン スポンジゴム	ノンアスベスト パッキン	クロロブレン スポンジゴム	クロロブレン スポンジゴム
レバー				
パッキン	クロロブレン スポンジゴム	ノンアスベスト パッキン	クロロブレン スポンジゴム	クロロブレン スポンジゴム
Uナット				

■ネット(金網)付き仕様 / 基本タイプ、ハイネックタイプ



ネット (金網)			取付金具		
呼称	寸法 (mm)		呼称	寸法	材質
	L	W			
IW/IWH 250	255	103	受け金具 (1)	—	ステンレス
IW/IWH 300	306	186	受け金具 (2)	—	
IW/IWH 420	422	333	押さえ板	—	
IW/IWH 480	484	484	六角ボルト	M6×20L	
IW/IWH 800	802	334	Uナット	M6	
IW/IWH1000	1002	434			
線径：2.0、網目：32×32					

○：在庫品、△：都度、×：非製作品

タイプ	基本 (IW)						ハイネック (IWH)				落と蓋 (IWD)	
	環境	常温 (V)	耐熱 (VT)	耐食 (SS)	常温 (V)	耐熱 (VT)	常温 (V)	耐熱 (VT)	常温 (V)	耐熱 (VT)	常温 (V)	耐熱 (VT)
ネット (金網)		無	付 (-N)	無	付 (-N)	無	付 (-N)	無	付 (-N)	無	無	無
切欠寸法 J	250	○	○	○	△	△	△	○	△	△	△	△
	300	○	○	○	△	○	△	○	○	△	○	△
	420	○	○	○	△	○	△	○	○	△	○	△
	480	○	○	○	△	○	△	○	△	△	○	△
	800	○	△	△	△	△	△	△	△	△	×	×
	1000	△	△	△	△	△	△	△	△	△	×	×
	1200	△	△	△	△	△	△	△	△	△	×	×

(注) リストに掲載されていない仕様は、当社までご相談下さい。

■呼称表示例 ポイントウィンドウの使用環境・取付寸法・ネットの有無を確認し
右記の故障表示でご発注下さい。ラインナップ表もご参考下さい。 [例]
ハイネックタイプ+切欠寸法 300+常温環境+ナット
→IWH300V-N(故障表示)

ポイントウィンドウの取扱説明書

【ご注意】 本製品のご使用前に、下記の事項を必ずお守り下さい。

危険	● 取付けは、爆発・引火・火災・感電・けが・装置破壊の原因となる爆発性雰囲気の中などで絶対に作業をしないで下さい。 ● 運転中は、機械本体へ手などを絶対に入れないで下さい。
注意	● 運転は、落下・転倒すると危険ですので十分注意して下さい。 ● 取り付け作業の周囲には、火災の原因となる可燃物や通風を妨げる障害物を置かないで下さい。 ● 取付けおよび点検は、搬送機を停止後に行ってください。

【点検口の取付け】 取付位置指定の有無により以下の方法で取付けて下さい。

1. 設計図面で点検口の位置が指定されている場合 (位置指定有り)

- ① 図面に指定された切欠穴を開けて下さい。
- ② 切欠穴に合わせ、点検口を溶接して下さい。(溶接は $\frac{3}{8}$ として下さい。)
- ③ レバーを取付けて下さい。

2. 点検口を追加する場合 (位置指定無し)

- ① 追加する位置に点検口を溶接して下さい。(溶接は $\frac{3}{8}$ として下さい。)
- ② 点検口の内側に沿って溶接し切欠穴を開けて下さい。(溶接面を仕上げる。)
- ③ レバーを取付けて下さい。

ポイントウィンドウ(金網) ネット付きの使用、取扱について

ポイントウィンドウ(金網)は点検作業でカバー(点検扉)を開けても機械・装置本体に手や工具などが入らないよう、また内容物が落ちないように危険・故障の防止を目的とします。

注意	ネットに強度以上の力が加わった場合、またネット(金網)の網目より小さな内容物や工具などは完全に防止することは出来ません。 点検作業でカバー(点検扉)を開ける場合は、予めネットの強度・網目の大きさを考えて作業の態勢や工具などの取扱いに十分注意して作業を行ってください。
----	--

取外し、取付け

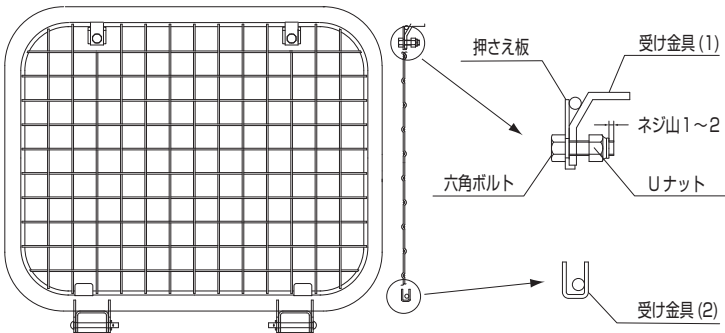
ネットの取り外し、取付作業は必ず取付ける機械・装置を停止後に行ってください。
なお、ネット付きはポイントウィンドウにセットされた状態で出荷されます。

【取外し】

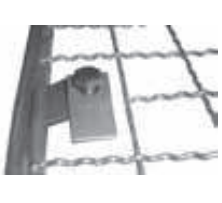
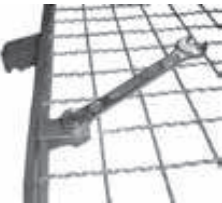
- ① 窓枠の受け金具 (1) に取付けた六角ボルトを暖め、押さえ板を 90°回転して下さい。
- ② ネット外周を、受け金具 (1) と受け金具 (2) から外してからネットを取付けて下さい。

【取付け】

取外し作業の手順で行ってください。
(注) Uナットはボルトの落下防止が目的ですので、締め付ける必要はありません。



取外し順



取付け順

